



北杜ふるさと祭り



「地域委員会だより」

第17号に寄せて

会長 岩下 邦博

日頃より地域の皆様には、地域委員会にご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。当委員会は、16名の委員が「より良い地域づくりを行う、知恵の創造の場」として活動をサポートしております。

今年度につきましては、14の事業を行っていただきました。主な事業として、13回目を迎えた「北杜ふるさと祭り」を昨年同様「皆様による手作りのお祭り」という大きなテーマを基調とし、地元の園児や児童の成長した姿の発表の場として、また市民団体による文化芸能活動の披露の場として8月4日(日)に開催しました。長坂、高根両町の地域委員そして実行委員の方々により前年度と同様に多くの皆様にお越しいただき各イベントや多くの出店と花火でのフィナーレまで楽しんでいただけたと感じております。北杜市内においても「北杜ふるさと祭り」は知名度も高いお祭りになっております。すでに次回も同じ場所です8月3日開催の予定として始動しています。又世代交流地域支援事業は長坂各行政区を対象とした環境美化活動や地区民世代交流の事業を行って地域をさらに盛り上げていただきました。又、当町の特色ある事業として「オムラサキの日フェスタ」や「蕪の桜まつり」など多くの方にお越しいただきました。「まちづくりグループ活動支援事業」の清春四季の郷ウォーク、そして「伝統文化伝承事業」には、大和神楽など地域の伝統芸能の継承

活動に力を入れ取り組んでおられます。「こども農業体験事業」では保育園児を対象にブルーベリー摘み取り体験、「ボランティア活動支援事業」では成岡大成会による河川環境整備や長小おやじの会における小学校児童と父兄との共同事業。「長坂分団指導隊活動支援事業」は北杜市消防団で唯一の組織で、出初式での基本指導、団員の訓練や技術向上のための指導を行っています。そして当委員会も年に数回行われる市政報告会へ出向いて市の現状や方向等を傍聴したり他町の地域委員会の事業等に意見や考えを述べたりと活動しております。

ところで、本来地域委員会の任期は1期2年となっておりますが、コロナの影響で3期6年を地域委員会活動に携わり委員の皆様にはご無理をかけてしまいました。そんな中、市から、現在の地域委員会の最終年度である来年度1年かけて今後の地域委員会について検討するという方針を示され、経験値のある委員にできるだけ継続して務めていただきたい旨の説明がありました。私自身の能力では委員会に新しい形を起す事も難しいと思いますので、地域のために市と市民が協力し合って行って頂ける地域づくりの重要性のための御意見をお聞かせください。そして、令和8年度以降の各町の当委員会に代わる組織等、ご意見がありましたら是非聞かせていただけたら幸いです。今後ともよろしくお願いたします。

蕪の桜祭り

(蕪の自然を守る会)

令和6年度の桜祭りも桜を愛でる大勢の観覧者が訪れ、約50本の桜並木が華やかに咲き誇り、特に今年は桜並木沿いの牧草地(大麦)が10年ぶりに緑の絨毯一色に復元され桜と山岳景色との景観が人気で桜の新名所「蕪の桜並木」の知名度は高まりました。世界が認めたユネスコエコパーク2件(甲武信、南アルプス)登録は北杜市が国内唯一の自治体です。「人と自然の共存」を念頭に桜並木周辺美化活動と桜まつりを通じ地域の活性化を図りました。



伝統文化伝承事業

(各地区神楽保存会、長坂町郷土研究会、甲州八ヶ嶺太鼓保存会)

- ・八つの神楽保存会に神楽の保存、練習に関する諸経費を交付しています。
- ・長坂郷土研究会では、文化講演、古文書講座などを開催し、地域の歴史、民俗に関する調査研究を行い、会誌を発行して郷土文化の振興と文化財保護を図っています。
- ・甲州八ヶ嶺太鼓保存会は、地元の有志により昭和59年に結成以来、「北杜ふるさと祭り」などの地域行事での出演をはじめ、社会福祉施設での慰問や地元企業、団体などの要請による演奏依頼など、長年、地域に根差した活動を行っているところであります。今後も太鼓演奏を通じて、地域の活性化を図るとともに、本市のPRにも努め、積極的な活動を展開してまいります。

なお、甲州八ヶ嶺太鼓保存会では、現在メンバー募



集中です。年齢は問いませんので、太鼓に興味のある方はお気軽にお声掛けください。

ボランティア活動支援事業

(成岡大成会、長小おやじの会)

成岡大成会 一級河川である鳩川に遊歩道が整備されたのを契機に、地元の成岡区の青年会組織(成岡大成会)が年4回河川清掃と草刈り作業などを行っています。子供からお年寄りまで多くの人が立ち寄り、地域の憩いの場となるように、河川環境の保全活動を継続的に実施しています。

長小おやじの会 「長小の子どもたちの健やかな成長のために一肌脱ぐこと」をスローガンに、夏の工作教室ではものづくりの楽しさを、冬の餅つき大会では日本文化と食べ物に感謝を、子どもたちと一緒に体験しています。

年に数回の活動ですが、小さな活動が積み重なることによって、学校と地域、子どもと大人の距離が近くなり、みんなが笑顔になれる社会につながると信じ、これからも活動していきます。



令和6年度 事業報告 こんな事業をしました

北杜ふるさと祭り

(北杜ふるさと祭り実行委員会)

長坂町と高根町の実行委員会主催の「北杜ふるさと祭り」が長坂スポーツ公園野球場で開催されました。内容は、小学生の太鼓披露をオープニングに、保育園児による遊戯、中高校生、市民団体などによる文化芸能活動の「披露の場」、「ふれあいの場」となりました。昨年に引き続き、多くの来場者でにぎやかなお祭りとなりました。



令和7年度の開催日は8月3日(日)の予定です。開催内容については改めて実行委員会で内容を検討していく予定です。ご期待ください。

オオムラサキの日フェスタ

(オオムラサキの日フェスタ実行委員会)

里山の保全に携わる住民や地元の環境団体、芸術作家が「オオムラサキの保護」を合言葉に集い、ワークショップや展示、飲食の提供を行います。昆虫が息づく里山環境について楽しく学びながら、貴重な自然を地域の財産として次世代に引き継ぐ場を提供しています。また、来場者にとっては環境保護を実践する住民との交流の場となり、活動の輪に加わるきっかけにもなっています。令和6年度は600名以上の方にご来場いただきました。



花のまちづくり推進事業

(下村公園管理会、北杜市商工会青年部長坂支部)

長坂の玄関口であるJR長坂駅前、長坂インターチェンジ出入口、長坂総合支所前に季節のお花を植栽していただきました。令和6年度は20周年記念の年となったため、市の花ひまわりなどが植えられ長い間楽しむことができました。

暑い夏となりましたが団体の方々の手入れのおかげで、長い期間来訪者への目を楽しませていただきました。



長坂分団指導隊活動支援事業 (長坂分団指導隊)

北杜市消防団長坂分団指導隊は、市内消防団で唯一の組織団体であり、長坂分団の消防団員における消防に関する知識・技能向上および士気高揚を図ることを目的としています。令和6年度は28名の指導隊員で規律訓練を定期的(月2・3回程度)に実施しました。5月の定期団員訓練では、長坂分団幹部・新入団員等に対し、規律指導を行いました。長坂分団各部・他分団等に対し、要望があった際には、規律指導を行っています。



地域委員会活動事業

「地域委員会だより」の発行など地域委員会の活動費として支出しました。



令和7年度

長坂地域委員会予算使途提案事業計画内訳表

令和7年度予算は6年度の実績を加味し次頁の14事業を計画しました。

地域の活性化につながる特色ある事業の開催について、来年度期待をしております。

新型コロナウイルスも落ち着き、各種事業は賑わいを見せていますが、異常気象やインフルエンザの流行などがみられるなど、私たちの生活もまだ油断ができない状況です。

令和6年度、残念ながら開催されなかった事業がありました。「秋葉公園ほたるまつり」「長坂夜桜まつり」は事業の終了、「まちおこし人材育成事業」は開催の調整が困難であったため、「オオムラサキ保護活動事業」はクマの目撃情報があったことなどにより、継続的に調査されてきた中学生による有視界調査の実施が困難となりました。

こども農業体験事業 (長坂ファーム組合、新磨ブルーベリー園)

新磨ブルーベリー園では、町内の各保育園児やキッズひまわりクラブ利用者を対象に実際に作物が育てられている現場を訪れてもらい、ブルーベリーの摘み取り、試食をしてもらうなどの、こども農業体験事業を実施していただきました。園児たちには、自らの手で収穫することで喜びを感じて多くのことを学んでもらうことで作物を育てることの大切さ、食べ物や生き物の大切さを実感する機会となりました。



世代交流地域支援事業 (行政区)

33地区の行政区において、地域交流事業に活用いただいています。

環境美化活動(地区内の草刈り、ごみ拾い)、区民親睦・世代交流のためのグランドゴルフ、ゲートボールなどの球技大会及び区民運動会、年間行事であった地域の夏祭りなどに活用している様子です。

まちづくりグループ活動支援事業

(清春四季の郷ウォーク実行委員会、北杜森林療法協議会)

清春四季の郷ウォーク

長坂町の森林公園、スポーツ公園を周遊する4km～16kmでめぐるコースを設定し、健康づくりと町村を超えたコミュニケーションを図ることを目的に実施しています。

北杜森林協議会

北杜森林療法協議会では、北杜の森でヘルスプロモーションをテーマに、癒しの効果の高い森林内を歩き、五感をとおして自然の音や香りが、私たちの健康に与える効果を体験し、日常のストレスの解消方法の一つとしている。森林内を歩く前と、終了後にストレス度の指標となる消化酵素「唾液アミラーゼ」の簡易測定。身体感覚を磨くウォーミングアップ・呼吸法を実施。振り返りの時間では、ハーブティーを飲みながら、「人に適した優しい森が心と身体を癒やす」事を体験する事業を行っています。



子供安全パトロール事業

長坂小学校の子どもたちが安全に登下校できるよう、民生委員・児童委員をはじめ、地域の父兄などがスクールガードとして朝・夕児童の見守りを行っています。子どもたちと子どもたちの見守りを行う方々の安全の為、クマ鈴を購入しました。



長坂地域委員会予算使途提案事業内訳書

令和6年度長坂地域委員会予算使途提案事業の予算は1,383万8千円でした。

令和7年度は地域委員会で諮り、下記の通りの計画となりました。各団体とも事業内容を工夫しながら実施に向けて進めてまいります。

単位：千円

項目	事業名	R7計画	R6年予算	備考
地域活性化イベント開催支援経費	北杜ふるさと祭り	5,431	5,431	北杜ふるさと祭り実行委員会補助金
	オオムラサキの日フェスタ	450	437	オオムラサキの日フェスタ実行委員会補助金
	蕪の桜祭り	98	95	蕪の自然を守る会
地域独自の伝統文化の伝承経費	伝統文化伝承事業	1,143	1,111	各神楽保存会、他2団体補助金
ボランティア・人材育成支援経費	まちおこし人材育成事業	294	285	長坂まちづくり委員会補助金
	ボランティア活動支援事業	118	114	成岡大成会、長小おやじの会補助金
自治会活動支援経費	世代交流地域支援事業	4,517	4,247	長坂町各行政区補助金
まちづくりグループ活動支援経費	花のまちづくり推進事業	392	380	下村公園管理会他1団体委託
	まちづくりグループ活動支援事業	313	304	青春四季の郷ウォーク実行委員会、他1団体補助金
その他地域活性化事業経費	オオムラサキ保護活動事業	440	427	長坂中学校、甲陵中学校有視界調査他
	長坂分団指導隊活動支援事業	205	199	北杜市消防団長坂分団指導隊補助金
	子供安全パトロール事業	157	152	長坂小学校活動支援
	こども農業体験事業	100	95	こども農業体験事業委託
	地域委員会活動費	174	172	消耗品費、食糧費、印刷費
地域活性化イベント開催支援経費	秋葉公園ほたるまつり		190	事業終了
	北杜夜桜まつり		199	事業終了
合計		13,832	13,838	

● 地域委員会って何？

北杜市地域委員会は、市民と市が協働してよりよい地域づくりを行なう「知恵の創造の場」として8町の地域にそれぞれ20人以上の委員により構成されています。

設置された地域委員会は、地方自治法に基づく付属機関であり、性格的には諮問及び建議の機関として位置づけられていることから、法律に規定されている市長や議会の権限を侵さない範囲で、地域住民の声を行政に反映する仕組みを備えています。

● 具体的な役割は

- 市長が諮問する事項を審議し答申すること。
- 市が処理する事務に関する事項について、市長に意見を述べること。
- 市長が定める予算の範囲内において、各地域の活動に係る予算の使途案を決定すること。

● お金の使い道は

- 地域の特色を活かし、自主性に富むイベントの開催に関すること。
- 有価物のリサイクル、廃棄物の不法投棄防止など環境保全に関すること。
- 子育て支援、ボランティア活動支援等福祉に関すること。
- 地域性を重視した市民交流に関すること。
- 地域の特殊性に根づいたまちづくり活動等の支援に関すること。

令和6年度 長坂地域委員会委員名簿

(令和7年3月1日現在) 順不同

役職	氏名	区分
会長	岩下 邦博	学識
副会長	北原 久	学識
委員	入江 和成	団体
	伊部 袈裟晴	団体
	中山 栄二	団体
	浅川 正一	団体
	馬場 まゆみ	団体
	小林 初男	団体
	秋山 九一	団体
	高見 澤 肇	団体
	瀧 澤 真	団体
	坂本 利訓	学識
	小松 二三子	学識
矢野 望	公募	
小池 英幸	公募	
柴田 有子	公募	

地域委員会・地域委員会事業にご意見ご要望等お寄せください。
よりよいまちづくりを推進していきます。